



令和8年8月27日

複十字シール運動実施に当たっての副知事表敬訪問及び 県庁本館ドームのライトアップについて

結核予防の教育・広報と結核予防資金の造成を目的に、令和8年度複十字シール運動が8月1日から12月31日まで実施されています。今般、実施に当たって、公益財団法人結核予防会愛媛県支部（公益財団法人愛媛県総合保健協会）及び愛媛県結核予防連合婦人会の役職員が濱里副知事を表敬訪問しますので、お知らせします。

1 日 時

令和8年9月3日（木） 13：30～13：45

2 場 所

知事会議室（本館3階）

3 訪問者

7名

公益財団法人結核予防会愛媛県支部支部長
（公益財団法人愛媛県総合保健協会会長）

久野 梧郎

愛媛県結核予防連合婦人会会長
（愛媛県連合婦人会会長）

三好 康子

外5名

4 内 容

- （1）複十字シール運動及び結核の現状に関する説明、訪問者紹介
- （2）複十字シール運動の実績
- （3）記念品及び複十字シールの贈呈
- （4）記念撮影

また、県では、令和8年度複十字シール運動及び結核予防週間（9月24日～30日）に関連した取組みとして、結核予防のシンボルカラーである赤色で、県庁本館ドームをライトアップします。

1 期 間

令和8年9月28日（月）から30日（水）まで

2 時 間

日没（18時00分頃）から21時00分まで

〈参考資料〉

1 複十字シール運動について

複十字シール運動は、結核等に関する胸部の疾患をなくして、健康で明るい社会を作るため、これらの病気に対する知識の啓発と予防意識の高揚を図るとともに、結核がまん延している途上国への援助を行う。



- 主 催：公益財団法人結核予防会及び同会都道府県支部
- 後 援：厚生労働省、文部科学省、全国結核予防婦人団体連絡協議会
- 期 間：令和8年8月1日～12月31日（運動期間外も募金受付）
- 募金用途：結核予防の広報や教育資材の作成、開発途上国への結核対策・人材育成、全国の結核予防団体の活動、結核等の調査研究費等

表1. 募金額の推移

(単位：円)

	7年度	6年度	5年度
愛媛県	2,626,262	2,800,009	2,918,043
全 国	146,225,157	404,636,647	177,779,971

※6年度の増加は高額な遺贈によるもの。

2 結核とは

結核は、結核菌によって発生するわが国の主要な感染症の一つである。

痰のからむ咳・微熱・身体のだるさが2週間以上続いている場合は、結核に感染している可能性があるため、注意が必要。

結核菌に感染した場合、必ずしもすぐに発症するわけではなく、再び活動を開始し、発症することがある。

また、肺以外の腎臓、骨、脳など身体のあらゆる部分に影響を及ぼすことがある。